

令和6年7月25日

14:00~16:00

会場（ホテル自治会館 505号室）及びオンラインの併催

## 協議会議題内容

### （1）開会

### （2）議事

#### 1. 報告事項

##### ①県協議会の取り組みについて

【説明者：鹿児島県 観光・文化スポーツ部 PR 観光課 東主幹】

【説明者：株式会社 JTB 鹿児島支店 井上 営業担当部長】

##### ②九州山口サイクルツーリズム推進委員会・サイクリングアイランド九州の取り組みについて

【説明者：鹿児島県 観光・文化スポーツ部 PR 観光課 東主幹】

##### ③大島地域部会の取り組みについて

【説明者：鹿児島県 大島支庁 総務企画課 商工観光係 納山主幹】

##### ④錦江湾奥会議の取り組みについて

【説明者：始良市 商工観光課 緒方 主査】

##### ⑤自転車走行空間整備状況について

【説明者：鹿児島県 土木部 道路維持課 福永 技術専門員】

#### 2. 有識者より【合同会社トビチカンパニー（grav bicycle）小口良平氏】

#### 3. 講演 福岡県のサイクルツーリズムの取り組みについて

【講師①：公益社団法人福岡県観光連盟 事業推進特任部長 古賀 晴美 氏】

福岡県生まれ。平成4年から福岡県観光連盟へ。

福岡交通センター内に初めて設置された福岡県の観光案内所や福岡空港国際線案内所で案内業務を1年経験し、その後は国内観光・海外観光誘致に従事。

冊子「クロスロードふくおか」・「ふくおか 魅知の旅」の発刊やHP開設など福岡県の観光PR事業に取り組む。平成29年自転車活用推進法が施行されるのと同時にサイクルツーリズム事業に携わり現在に至る。

【講師②：株式会社 Bike is Life 代表取締役 山田 大五郎 氏】

1978年、福岡県生まれ。サイクルコーディネーター。

17歳の時に自転車競技と出会い、プロを目指して21歳で渡仏。エクス=アン=プロヴァンスのクラブチームに所属し、2シーズンを走破。帰国後、25歳でプロ活動をスタート。

29歳でワールドカップに参戦し、日本代表選手に選ばれる。以降3年連続で日本代表として世界選手権に出場。32歳の時に、国内最長レースである24時間耐久レースで優勝。このレースを最後に引退し、現在は自転車競技の普及と若手育成活動、サイクルイベントの主催、サイクルツーリズム事業の運営等を行う。



### （3）座長総括，閉会

(会議資料)

【資料1】 県サイクルツーリズム推進協議会の取組

【資料2】 九州山口サイクルツーリズム推進委員会・サイクリングアイランド九州の取組

【資料3】 大島地域部会の取組

【資料4】 錦江湾奥会議の取組

【資料5】 自転車通行空間整備の状況・計画

【別紙1】 鹿児島県旅客船協会プレスリリース資料（弱虫ペダル×奄美の船旅）

【別紙2】 鹿児島県サイクルツーリズム推進協議会規約

【別紙3】 参加者名簿

【講演資料】 福岡県のサイクルツーリズムの取り組みについて

# 鹿児島県サイクルツーリズムの取組について



県内観光関係事業者のサイクルツーリズムのための  
受入環境整備を応援します！



## 鹿児島県サイクルステーション等 整備支援事業費補助金

本県のサイクルツーリズムを推進するため、自転車による観光客の利便性向上を目的として、サイクルスタンド等の整備に関する事業を実施する事業者等に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

### 1 補助対象者



鹿児島県内の市町村，観光協会，観光地域づくり団体及び観光関連事業者とします。

### 2 補助対象事業



ア 市町村，観光協会及び観光地域づくり団体が，裏面の補助対象設備を設置する当該市町村内の事業者に対し，補助を行うもの。

補助は行わず，観光関連事業者の申請を取りまとめ，申請主体となることも可能です。

イ 観光関連事業者が対象設備の設置を行うもの。

### 3 補助率・補助限度額・申請期限



補助対象経費の2分の1（上限1万8千円，宿泊施設は5万円）

申請期限：令和7年2月28日（金）

予算が無くなり次第，募集を終了いたします。

### 4 その他



補助金の交付対象施設のうち必須要件を満たしている施設については、「かごしまサイクルステーション」，「鹿児島県サイクリストに優しい宿」として認定し，のぼり・ステッカーを配布します。認定施設については，県観光サイト内サイクルツーリズム特集ページで紹介いたします。

申請先等は裏面をご覧ください。

## 5

## 対象設備



宿泊事業者以外の観光関連事業者

設 備	規 格
サイクルスタンド	新品で、自立式スタンドが付いていない自転車の駐輪を可能とするもの。
フロアポンプ (空気入れ)	新品で、空気圧ゲージ付(1,100kPaまで注入可能) 仏式・米式バルブ対応オートヘッド採用のもの。
自転車専用工具	新品で、下記の工具又は同等の機能を有するもの。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ タイヤレバー3本組セット</li> <li>・ 六角レンチセット(2/2.5/3/4/5/6/8)</li> <li>・ プラスドライバー</li> </ul>

宿泊事業者

設 備	規 格
自転車の保管設備	施設内外において、宿泊者が持ち込んだ自転車を施錠ができる場所もしくは客室に保管を可能とする整備を行うもの。
フロアポンプ (空気入れ)	新品で、空気圧ゲージ付(1,100kPaまで注入可能) 仏式・米式バルブ対応オートヘッド採用のもの。
自転車専用工具	新品で、下記の工具又は同等の機能を有するもの。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ タイヤレバー3本組セット</li> <li>・ 六角レンチセット(2/2.5/3/4/5/6/8)</li> <li>・ プラスドライバー</li> </ul>

## 6

## 申請・問い合わせ先



〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1  
 鹿児島県観光・文化スポーツ部 PR観光課  
 「サイクルステーション等整備事業費補助金受付係」  
 TEL: 099-286-3045  
 MAIL: kg-tourism@pref.kagoshima.lg.jp

【申請要領・様式等】 県ホームページからダウンロードできます。  
 鹿児島県 サイクルツーリズムで検索

令和4年度鹿児島県サイクルステーション整備支援事業費補助金 実績

No.	申請団体	整備施設	施設等所在地	該当ルート	サイクルステーション		宿		合計	
					施設数	交付金額	施設数	交付金額	施設数	金額
1	霧島市観光協会	霧島市観光案内所	霧島市	霧島・始良ルート	1	9,000			1	9,000
2	民宿磯の家		薩摩川内市	北薩ルート 奄美ルート 川内川流域ルート 九州・沖縄・山口一周ルート			1	50,000	1	50,000
3	(株)JOY	WellBeClub	始良市	霧島・始良ルート 錦江湾奥ルート 九州・沖縄・山口一周ルート	1	15,000			1	15,000
4	志布志市スポーツ団体誘致推進協会	市内18施設	志布志市	大隅ルート 九州・沖縄・山口一周ルート	18	211,000			18	211,000
5	(株)原口商事	ホテルゲートイン鹿児島	鹿児島市	南薩ルート			1	35,000	1	35,000
6	松屋旅館		南さつま市	南薩ルート 九州・沖縄・山口一周ルート			1	48,000	1	48,000
合計					20	235,000	3	133,000	23	368,000

令和5年度鹿児島県サイクルステーション整備支援事業費補助金 実績

No.	申請団体	整備施設	施設等所在地	該当ルート	サイクルステーション		宿		合計	
					施設数	交付金額	施設数	交付金額	施設数	金額
1	大峯ハウス		鹿児島市	南薩ルート			1	50,000	1	50,000
2	サイクルシティ南さつま推進協議会	南さつま市他11施設	南さつま市内他11施設	南薩ルート 大隅ルート 九州・沖縄・山口一周ルート	11	84,000			11	84,000
3	屋久島シェアホテルみなど		屋久島町	屋久島ルート			1	12,000	1	12,000
合計					11	84,000	2	62,000	13	146,000

# かごしまサイクルステーション



鹿児島県では県内に訪れるサイクリストが休憩などで気軽に立ち寄っていただける施設を「かごしまサイクルステーション」として登録しています。

サイクリストにやさしいまちづくりにご協力いただける方の応募をお待ちしております。

## 登録対象施設

鹿児島県内の道の駅, 観光施設, 飲食店など  
(原則, 個人宅は除きます)

宿泊施設については, 「鹿児島県サイクリストに優しい宿」登録制度にご応募ください。

## 登録要件

### 【必須サービス】

- ①サイクルラックの設置
- ②スポーツサイクル対応の空気入れの貸し出し
- ③水分補給が可能(自動販売機の設置等)
- ④トイレ利用が可能

## 登録のメリット

- ・県観光サイト等で「かごしまサイクルステーション」として広報します。
- ・「かごしまサイクルステーション」として目印となるステッカー, のぼり旗を交付します。

### 【問い合わせ先】

鹿児島県観光・文化スポーツ部PR観光課

TEL:099-286-3045

MAIL : [kg-tourism@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kg-tourism@pref.kagoshima.lg.jp)

様式は県ホームページからダウンロードできます。  
鹿児島県 サイクルツーリズム で検索

## 鹿児島県サイクリストに優しい宿



鹿児島県では県内に訪れるサイクリストが安心して宿泊できる宿を「鹿児島県サイクリストに優しい宿」として登録しています。

サイクリストに優しいまちづくりにご協力いただける方のご応募をお待ちしております。

### 登録対象施設

鹿児島県内のホテル, 旅館, 民宿等の宿泊施設

### 登録要件

#### 【必須サービス】

- ①室内(フロント, ロビー, 客室等)で自転車の預かり・保管が可能であること
- ②フロント等にて荷物の保管が可能であること
- ③洗濯が可能であること(近隣のコインランドリーの案内でも可)

### 登録のメリット

- ・県観光サイト等で「鹿児島県サイクリストに優しい宿」として広報します。
- ・「鹿児島県サイクリストに優しい宿」として目印となるステッカーを交付します。

#### 【問い合わせ先】

鹿児島県観光・文化スポーツ部PR観光課

TEL:099-286-3045

MAIL : [kg-tourism@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kg-tourism@pref.kagoshima.lg.jp)

様式は県ホームページからダウンロードできます。

鹿児島県 サイクルツーリズム で検索

かごしまサイクルステーション登録施設 一覧 (R6.6.30時点)

No.	施設名	住所	施設の種類	対象ルート	登録年月
1	Well be club	始良市東餅田1181	その他(温泉施設)	霧島・始良ルート 錦江湾奥ルート	令和5年3月
2	蓬の郷	志布志市有明町蓬原351番地3	飲食店, 温泉施設	大隅ルート	令和5年5月
3	ダグリ岬遊園地	志布志市志布志町夏井211-2	遊園地	大隅ルート	令和5年5月
4	道の駅たるみずはまびら	垂水市浜平2036番地6	道の駅	大隅ルート 錦江湾奥ルート	令和5年8月
5	桜島ビジターセンター	鹿児島市桜島横山町1722-29	観光施設	大隅ルート 錦江湾奥ルート	令和5年8月
6	南大隅町観光交流物産館 なんたん市場	肝属郡南大隅町根占川南718-38	観光施設	大隅ルート	令和5年8月
7	本坊酒造株式会社 マルス津貫蒸溜所	南さつま市加世田津貫6594	観光施設	南薩ルート	令和5年9月
8	笠沙地区総合センターよ いどこい	南さつま市笠沙町片浦14895	その他(公民館等複 合施設)	南薩ルート	令和5年10月
9	鹿児島空港	霧島市溝辺町麓822番地	その他(空港)	霧島・始良ルート	令和5年10月
10	道の駅山川港活お海道	指宿市山川金生町1-10	道の駅	南薩ルート	令和5年10月
11	タビビトノキ奄美 (ビッグツー奄美店内)	大島郡龍郷町中勝580	飲食店	奄美ルート	令和6年2月
12	道の駅たるみず湯つ足り 館	垂水市牛根麓1038-1	道の駅	大隅ルート 錦江湾奥ルート	令和6年3月

鹿児島県サイクリストに優しい宿登録施設 一覧 (R6.6.30時点)

No.	宿泊施設名	住所	営業の種類	対象ルート	登録年月
1	民宿 磯の家	薩摩川内市港町1394-3	旅館営業	北薩ルート 甌島ルート 川内川流域ルート	令和5年4月
2	アイライクホテル鹿児島	始良市東餅田399-2	ホテル営業	霧島・始良ルート 錦江湾奥ルート	令和5年4月
3	日新館	南さつま市加世田村原1丁目9-16	旅館営業	南薩ルート	令和5年9月
4	フォントナの丘かも	始良市蒲生町久末434-1	旅館営業	霧島・始良ルート	令和5年11月
5	ヴィラゆりむん	大島郡龍郷町芦徳508-1	簡易宿泊所営業	奄美ルート	令和6年2月
6	プリシアリゾートヨロン	大島郡与論町立長358-1	ホテル営業	与論島ルート	令和6年2月
7	屋久島シェアホステルみ など	熊毛郡屋久島町宮之浦278-2	簡易宿泊所営業	屋久島ルート	令和6年6月
8	屋久島サウスビレッジ	熊毛郡屋久島町平内258-24	簡易宿泊所営業	屋久島ルート	令和6年6月
9	BEACH HOUSE OH AMA	出水郡長島町蔵之元831番地	簡易宿泊所営業	北薩ルート	令和6年6月
10	Cliff top Terrace	鹿児島県出水郡長島町指江1373-5	簡易宿泊所営業	北薩ルート	令和6年6月

# 令和6年度鹿児島県サイクリングツーリズム推進事業に係る事業計画

<b>取組事項</b>	イベント・プロモーションの実施	サイクルツーリズム特集HPの更新	サイクリスト動向調査	モデルルート of 道路管理者別延長の整理	るるるFREE スタンプラリー	サイクルステーション、サイクリストに優しい宿登録支援
<b>取組概要</b>	地域部6会から2地域を選定して、インバウンドをターゲットとしたFAMトリップツアーを計画・実施する	県観光サイト「かごしまの旅」内にある、サイクリングツーリズム特集HPについて、サイクルステーションや危険箇所等の追加掲載を行う	今後のサイクリングツーリズム施策に活かすため、サイクリストの属性や消費行動を明らかにする調査を実施する	県内サイクルモデルルート24ルートのうち、種子島・屋久島ルート以外を対象に、道路管理者ごとの延長を整理する	九州各県の設定したサイクリングルートを周遊してデジタルスタンプを集めると、各県の特産品などが抽選で当たるデジタルスタンプラリーを実施する	登録施設へのぼり旗及びステッカーの配布に加え、新規登録に向けた募集及び整備支援を行う
<b>取組手法</b>	ターゲット国台湾、韓国 サイクルルート+周辺観光を組み合わせたFAMトリップツアーを実施し、ツアー参加者目線の意見集約	全24ルートをよりわかりやすく掲載 既存のグーグルマップに加えて、新たにRide with GPSマップを作成し掲載	実施者株式会社Bike is Life セグメント別調査手法による現地調査から、500以上のサンプル数を獲得し、調査分析を行う	実施者株式会社Bike is Life 全24ルートの実走から整備計画案の作成 関係者ヒアリングを行い、最終的な整備計画の提出	実施者株式会社GeolocationTechnology スタンプラリー情報を掲載した「るるるFREE」は、スタンプ取得スポットや道の駅などで配布	新規登録募集 全国旅行支援事業 参画施設へのアプローチ 整備支援 県サイクルステーション等整備支援 事業費補助金交付
<b>時期</b>	9～12月	随時対応	8～11月	7～9月	令和6年7月12日～ 令和7年3月15日	8～2月
<b>効果</b>	商品造成・販売インバウンド誘客	HPへの更なる誘引	消費者行動や地域ポテンシャルの分析	ルート整備	サイクリスト属性の把握	受入環境整備

## サイクリング初心者から愛好者まで楽しめるイベント！

九州沖縄山口エリア内に設定された「GPSスタンプ獲得可能スポット」を自転車で巡り、スマートフォンでスタンプ集めるとエリア毎獲得数に応じてギフト券や特産品等豪華賞品が抽選で当たる企画。  
サイクリングビギナーから愛好者まで、自慢の自転車やレンタサイクルで各地の絶景、名所、グルメ、温泉、歴史など楽しもう！



**九州沖縄山口 サイクル旅スタンプラリー2024**  
開催期間：2024年7月12日～2025年3月15日

初心者安心！各地レンタサイクル充実  
スマホでスタンプ集めよう！  
エリア毎豪華賞品91名様に当たる！

スマホGPSスタンプ獲得可能ポイント数 **279**



イベント公式サイト

<https://cycletabi-st.com>



スタンプラリー  
スタートQR

「るるぶFREE九州沖縄山口  
サイクル旅&スタンプラリー24」



デジタル  
BOOK QR



JTBパブリッシング  
「旅する本棚」サイト

### 概要

- イベント名  
九州沖縄山口サイクル旅スタンプラリー2024
- 開催期間  
2024年7月12日-2025年3月15日
- 参加費：無料
- GPSスタンプ獲得可能ポイント数  
九州沖縄山口県内エリア  
279（観光スポット126・道の駅153）
- プレゼント応募期間  
2024年7月12日-2025年3月15日18時  
スタンプラリー内フォームより応募
- プレゼント当選発表  
2025年3月31日までの賞品発送をもって  
発表に代えさせていただきます。
- 主催  
同実行委員会  
(事務局：(株)GeolocationTechnology)
- 後援  
一般社団法人九州観光機構  
一般社団法人 ツール・ド・九州
- 協力  
(株) あさひ  
九州・沖縄道の駅連絡協議会

### 冊子無料配布箇所

九州沖縄「道の駅」150駅・山口3駅  
サイクルベースあさひ九州山口各店舗  
当スタンプラリー対象施設および  
サイクリング関連施設ほか  
※無くなり次第配布終了

発信元：イベント事務局 (株)ジオロケーションテクノロジー内  
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-6-12 6F 担当：日高 TEL080-4715-6737

## 2 九州・山口サイクルツーリズムについて

### 資料 2

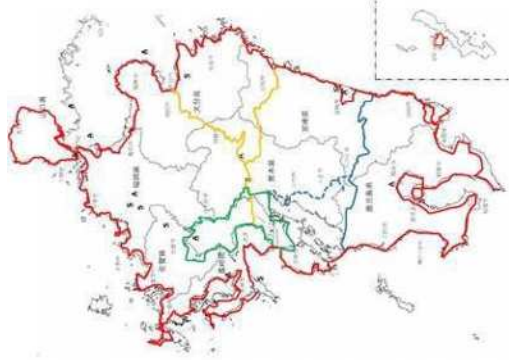
実施主体：九州・山口サイクルツーリズム推進委員会

- 平成30年度から、九州・山口各県、経済界と連携し、九州・山口が「走ってよし、訪れてよし」の魅力的なサイクリングエリアになることを目指し、県域を跨ぐ広域推奨ルートを設定をはじめとする取組みを実施している。
- 2023年ツール・ド・九州、デイスカバー九州開催に向けて、機運を醸成するとともに、ナショナルサイクルルートの指定に向けて各県で協調して受入環境整備を促進。

### 【事業推進フェーズ】

#### 第Ⅰ段階 (2019～2020年度)

広域推奨ルートの設定



ルート名
九州・沖縄・山口一周ルート
九州北部横断ルート
九州南部横断ルート
有明海一周ルート

九州山口の広域推奨ルートに活用した  
本県の広域サイクリングルート

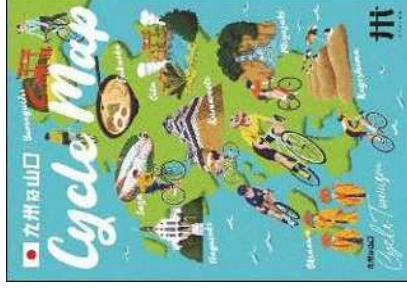
- 九州・沖縄・山口一周ルート
  - 志布志市～南大隅町ルート（一部）
  - 南大隅町～指宿市ルート
  - 指宿市～長島町ルート
- 九州南部横断ルート（一部）
  - 湧水町～阿久根市ルート（一部）

#### 第Ⅱ段階 (2021～2022年度)

広域推奨ルートの受入環境整備  
サイクルマップ等の情報発信



日本語版サイクルマップ



繁体字版サイクルマップ  
(台湾旅行泊で配布)

#### 第Ⅲ段階 (2023年度～)

旅行商品造成をはじめとした  
サイクルツーリズムの推進

ナショナルサイクルルート指定に向けた  
取組の推進  
・アクションプラン策定  
・各県が協調し受入環境・走行環境整備  
を推進

2023年～(毎年開催)  
ツール・ド・九州  
デイスカバー九州開催

2024年  
・アドバイザー契約  
・ふるぶFREEを活用したデジタルスタンプ  
ラリー実施  
・九州旅行博覧会への出展

# サイクリングア일랜드九州(旧デイスカバー九州)について

実施主体：サイクリングア일랜드九州推進委員会

国際サイクルロードレース「ツール・ド・九州」の開催にあわせて、九州・沖縄・山口各地域にて催行されるサイクリング周遊型旅行商品

実施主体	デイスカバー九州推進委員会（会長：九州観光機構会長）
実施時期	令和5年4月～令和6年3月
実施内容	①国内および海外を対象とした九州・沖縄・山口のサイクリング周遊型旅行商品の造成・販売・催行 ②国内および海外（台湾をはじめとしたアジア地域・欧米豪）のサイクルファンへの九州の認知度向上、九州・沖縄・山口の魅力発信
商品内容 (本県のルートのみ抜粋)	令和5年4月にHPで掲載されている全48ツアーのうち、本県を通過するものは下記のとおり <欧米> ・南部九州コース 13泊14日 ※催行なし ・西海コース 13泊14日 ※催行なし <アジア> ・南部九州コース 7泊8日 <国内> 全て日帰り ・田園風景を守る田の神様を訪ねるライド ・薩摩瀬島津の幕末歴史ライド ・火山が生んだ神祕の湖カルデラライド ・桜島の最高到達点へ！溶岩源めぐりライド

※令和6年度から

デイスカバー九州→サイクリングア일랜드九州に名称を変更しました。

旧デイスカバー九州公式ホームページ

URL:

<https://cyclingsland-kyushu.com/index.html>



【参考】国際サイクルロードレース「ツール・ド・九州」について

九州の経済団体トップと各県知事で構成される九州地域戦略会議において、ラグビーワールドカップのレガシーの持続的継承や九州でのサイクルツーリズムの推進、近年九州を襲った自然災害からの復興を象徴するイベントとして開催を決定したUCI(国際自転車競技連合)公認のサイクルロードレース

第1回大会は2023年10月6日(金)～9日(月・祝)に福岡県、熊本県、大分県で開催。

第2回大会は2024年10月11日(金)～14日(月・祝)に福岡県、熊本県、大分県で開催予定。

●第2回大会概要

- ・名称 マイナビ ツール・ド・九州2024
- ・主催 ツール・ド・九州2024実行委員会  
一般社団法人ツール・ド・九州

## 売上詳細（1）

### ➤ 市場別・商品別の売上詳細

#### 欧米豪市場

旅行形態	商品	実施月	単価	人数	合計金額
日帰り	福岡カスタム（3H）	通年	8,800	72	633,600
	五島カスタム（1日）	通年	18,000	20	360,000
	沖縄カスタム（3H）	12月	8,800	7	61,600
	耶馬溪カスタム（3H）	11月	8,800	2	17,600
周遊型	(豪) 南部九州（鹿児島/熊本/宮崎）	4月	310,000	4	1,240,000
	(英) 北部九州（福岡/大分/熊本）	11月	230,000	4	920,000
	(米) 北部九州（福岡/長崎/佐賀）	2月	488,000	2	976,000
	(RT) SAKURA （山口/福岡/大分/熊本/宮崎）	3月	950,000	0	
	(RT) SAIKAI （鹿児島/熊本/佐賀/福岡/長崎）	3月	950,000	0	
合計			153,290	111	4,208,800
日帰り			10,490	101	1,072,800
周遊型			691,538	10	3,136,000

#### アジア市場

旅行形態	商品	実施月	単価	人数	合計金額
日帰り	福岡カスタム（3H）	毎月	8,800	40	352,000
	福岡カスタム（韓）	10月	3,575	12	42,900
	五島カスタム（3H）	12月	9,000	24	216,000
周遊型	(韓) 北部九州（福岡/大分）	9月	20,000	20	400,000
	(中) 北部九州（福岡/大分/熊本/宮崎）	10月	50,000	16	800,000
	(香) 北部九州（福岡/長崎/佐賀）	11月	360,000	10	3,600,000
	(タイ) 北部九州（福岡/長崎/佐賀）	11月	238,000	8	1,904,000
	(台) 沖縄	3月	200,000	0	0
	(台) 沖縄	3月	200,000	0	0
	(台) ONSEN（福岡/大分/熊本）	3月	188,000	0	0
	(台) 北部九州（福岡/大分/熊本）	3月	200,000	0	0
	(シンガ) 北部九州	3月	200,000	0	0
	(中) 北部九州（福岡/大分/熊本/宮崎）	3月	50,000	0	0
合計			95,724	130	7,314,900
日帰り			7,961	76	610,900
周遊型			156,280	54	6,704,000

## ➤ 市場別・商品別の売上詳細

### 国内市場

旅行形態	商品	実施月	単価	人数	合計金額
日帰り	全商品	毎月	8,800	180	1,584,000
イベント	BRT	7月	4,980	52	258,960
	サントリー	11月	2,000	17	34,000
合計			7,548	249	1,876,960
	日帰り		8,800	180	1,584,000
	イベント		4,246	69	292,960

### 商品別実績

販売した46コースのうち、13コースに予約が入った。

1	五島列島 潮風を感じる島めぐりライド	長崎	117
2	日田彦山線開通前ライド	福岡	52
3	耶馬溪メイプルライド	大分	25
4	熊本ステージ (ツールドブレライド) ⇒サントリー協賛ライド	熊本	17
5	福岡博多歴史ライド	福岡	9
6	小京都秋月を巡る歴史ライド	福岡	6
7	大自然の中に飛び込む阿蘇絶景ライド	熊本	6
8	有田焼の歴史を巡るライド	佐賀	4
9	桜島の最高到達点へ！溶岩源めぐりライド	鹿児島	4
10	田園風景を守る田の神様を訪ねるライド	鹿児島	3
11	古地図で巡る那覇歴史ライド	沖縄	2
12	ゆっくりした時間が流れる今帰仁 (なまじん) ライド	沖縄	2
13	平尾台カルストを探访するヒルクライムライド	福岡	2
14	海の上を走る角島大橋絶景ライド	山口	0
15	E-Bike堪能！萩城下町を一望する山頂ライド	山口	0
16	瑠璃光寺史跡ライド	山口	0
17	自然が創り出した造形美に触れる俵島ライド	山口	0
18	海と川の自然を巡る宗像直方ライド	福岡	0
19	蒙古襲来、いにしへの戦いの史跡を巡るライド	福岡	0
20	船小屋鉱泉と八女茶を楽しむポタリングライド	福岡	0
21	福岡ステージ (ツールドブレライド)	福岡	0
22	朝倉サイクルフェス	福岡	0

23	基山の歴史を学ぶアカデミックライド	佐賀	0
24	歴史と自然が調和する唐津ライド	佐賀	0
25	伊万里の絶景を楽しむハイク&ライド	佐賀	0
26	島原の侍文化と火山地帯の自然を満喫するアドベンチャーライド	長崎	0
27	南蛮貿易と平和を学ぶ長崎歴史ライド	長崎	0
28	世界文化遺産を訪ねる平戸ネイチャーライド	長崎	0
29	多島美の絶景を眺める佐世保ライド	長崎	0
30	神話と歴史が交錯する岡城史跡ライド	大分	0
31	文化と経済が交差する天領日田ライド	大分	0
32	佐伯周遊チャレンジライド	大分	0
33	大分ステージ (ツールドブレライド)	大分	0
34	豊前サイクルフェス	大分	0
35	球磨川の自然を感じるせせらぎライド	熊本	0
36	熊本城と城下町のまち割りライド	熊本	0
37	現代アートに触れる津奈木ライド	熊本	0
38	延岡の中州を巡るリバーライド	宮崎	0
39	自然の神秘と神話を巡る高千穂ライド	宮崎	0
40	城下町残る飢肥を探访する歴史ライド	宮崎	0
41	オーシャンラインを走る日南ライド	宮崎	0
42	薩摩藩島津の幕末歴史ライド	鹿児島	0
43	火山が生んだ神秘の湖カルデラライド	鹿児島	0
44	石垣の青い自然を感じるベダル&パドルライド	沖縄	0
45	グレートアース石垣	沖縄	0
46	沖縄1周ライド	沖縄	0

**報告事項**

2024年6月27日

サイクリングアイランド九州実行委員会

≪2024年度サイクリングアイランド九州事業計画について≫

2024年度事業計画(第1回サイクリングアイランド九州実行委員会にて承認)に基づき、下記のとおり実行いたします。

- (1) 情報発信  
以下の項目について実行いたします。

事業項目	事業計画	実施月											
		7	8	9	10	11	12	1	2	3			
1. WEB サイト	・現サイトの改修もしくは新規増設	●											
2. SNS での発信	①新規に Instagram、Facebook を立ち上げ活用し 認定ツアー、観光スポット、ツール・ド・九州の情報を発信 ②最新情報の発信 <u>2回/週</u> ③フォロワー数: <u>1,000名</u> を目指す。		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
3. 広告	①GDN を活用したサイトへの誘導 期間中: <u>7,000PV 程度</u> ②サイクリストへの DM 配信 期間中: <u>500名程度</u>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
4. メディア露出	①PR TIMES での配信 ブランドブック(認定基準)、新規ツアー、ツール・ド・九州 期間中: <u>11回</u> ②インバウンド向け Paperskyを活用した露出を実施。		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
5. ツール・ド・九州との連携	①昨年参加した選手に対しインタビューし、HP もしくは SNS にて情報発信 ②大会に合わせてカウントダウン告知 ③公式ルートを楽しむための記事掲載 ④当日及び前日に開催されるイベントへの参加告知		●	●	●								

(2) ブランド向上

以下の項目にて実施いたします。

事業項目	事業計画	実施月								
		7	8	9	10	11	12	1	2	3
1. ブランド向上に関わる業務	・認定基準の策定・品質管理 ①品質保証 ②観光の多様化と持続可能性 ③国内外のマーケティングとブランディング ④安全基準の向上と事故防止 ⑤教育とコミュニティ形成 ⑥対応レベルの可視化 の項目において基準を策定	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2. サイクルツーリズム関連事業者の募集・管理者の募集・管理	・県市町、関連事業者、観光協会、関連組織ガイドなどに対しブランドブックの周知(認定基準)の説明会をオンラインにて実施 期間中:3回	●	●				●			
3. サイクリストの認定	・設定コースを走行したサイクリストに対し、走行証明書を発行。走行数に応じた名称を授与することでリピーターを獲得する。 1回、3回、5回、7回の各回数で授与		●	●	●	●	●	●	●	●

(3) 誘客

以下の項目にて実施いたします。

事業項目	事業計画	実施月								
		7	8	9	10	11	12	1	2	3
1. KPI	・300名を目標に市場毎にターゲットを設定し販売 台湾:120名以上、 韓国:40名以上 その他アジア:20名以上 欧米豪:20名以上 日本:100名以上 を目指す。		●	●	●	●	●	●	●	●
2. 商品設定	①新規商品の開発・販売 新規として9コース(各県)を開発 ②既存コースのブラッシュアップ・販売 サイクルガイドと連携しブラッシュアップを実施		●	●	●	●	●	●	●	●

3. 販売チャネル	<p>・各市場、サイクリストのレベルに応じた商品を設定し、市場毎に旅行会社と連携し販売</p> <p>【周遊型】 対象：中上級者向け販売 チャネル：旅行会社</p> <p>【日帰り】 対象：初心者向け チャネル：OTA</p>		●	●	●	●	●	●	●	●
4. ファンミーティングの実施	<p>・各県にて内外サイクルブランド、サイクル関連アパレル、サイクル専門誌などと連携しファンミーティング+ライドを実施</p> <p>期間中：<u>9回(各県1回)</u></p>		●	●	●					

問合せ  
 サイクリングアイランド九州実行委員会  
 事務局 平川 博紀  
 TEL:092-401-7777

# 令和5度事業報告 大島支庁 奄美群島サイクルツーリズム構築事業

## 資料 3

実施主体：大島支庁総務企画課

### [1]各島にて協議会の開催（開催地／日付／参加者数 ※県協議会 大島地域部会の役割）

奄美大島	9/28(木)	22名
喜界島	9/29(金)	11名
徳之島	10/4(水)	16名
沖永良部島	10/3(火)	12名
与論島	10/2(月)	9名

- 3年目事業として、地域のサイクリスト、アウトドア事業者ガイド等新たに加えて、地域の受入態勢の推進へ向けた会議開催とした。
- 2部制とし、第1部は会場のみで事業計画の共有、ワークショップを開催し、官民一体となった議論を行った。第2部はワークショップの課題の延長線上となる各島のテーマに沿った多彩な講師による講話を実施。会場と全島からオンライン参加が可能なハイブリット形式で実施。YouTubeによる見逃し配信・アンケート調査を行った。

### ◆ワークショップのテーマ（議論内容は議事録配信時に資料を作成し、参加者と共有）

- ①受入環境整備(来訪するサイクリング観光客へのおすすめスポット、課題等)
- ②モデルルート 走行環境整備について(注意喚起箇所の共有や道路管理部署との資料を共有)

●モデルルート全5島11コースについて、区間ごとに管理部署別(国・県・市町村)に分類し、警察署も交えて注意喚起箇所の確認と整備要望の優先度を記載した資料を作成。道路管理部署と共有し、今後の道路整備の参考となるように取りまとめを実施。

●協議会前後に地域のサイクリスト等と実走検証を実施し、過年度に設定したモデルルート11コースについて走行環境の再検証と情報のアップデート共有を行った。

### ◆意見交換 今後の方向性について(各島の課題解決やサイクルツーリズム推進に関するアイデア)※次頁参照

#### ◆講話のテーマ「先進地に学ぶサイクルツーリズムの可能性について(各島の課題解決やサイクルツーリズム推進に関するアイデア)※次頁参照

- 奄美大島 「アドベンチャーツーリズムの可能性について」 滝川望氏(アドベンチャーパークエーションネットワーク代表)
- 喜界島 「地域資源活用サイクリングプログラム造成のための受け入れホスピタリティ」 加藤香穂里氏(Brezzaアドバイザー)
- 徳之島 「サイクリストコミュニティ創造のノウハウとその運営」 箴島洋敏氏(Brezza代表)
- 沖永良部島 「『レピュートUP・リピート率UP』の為にコミュニケーション術」 長谷川恭子氏(Brezzaアンバサダースクール講師)
- 与論島 「散走型コンテンツによる観光資源活用」 室谷恵美氏(一社/散走ネットワーク事務局)



★参考：[意見交換]サイクルツーリズム構築の課題解決へ向けた今後の方向性について

各島・地域において島独自の地域性・魅力をサイクルツーリズムを通じて発信していくために、今後どのようなことを取組むべきかを自由に意見交換。

地域	[過年度]協議会の課題認識	令和5年度(意見交換のおもな内容) ※議事録より抜粋
[全体方針]	<p>[R3方針]目標は「しまなみ海道」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ターゲットは中級向け、初級層取込み,観光消費額を増大化</li> <li>基本知識の習得,取組みへの理解・共有</li> </ul> <p>[R4方針]前年度継続,喜界島,与論島の新規参画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>先進地規察(しまなみ),民間事業者の参画,一般観光客視点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先進地成功事例は、地域住民の参画と受入態勢</li> <li>事業の自走化へ向けた地域住民の参画意識の醸成</li> </ul>
奄美大島協議会	<p>[R3]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Eバイク導入は各地域内で完結,広域連携と世界遺産取組が課題</li> <li>県全体構想と地域の役割の理解と明確化</li> </ul> <p>[R4]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モニターツアー検証,輸送課題</li> <li>スタンプリナー導入の計画事業との連携を模索</li> <li>2次交通としての活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロレース開催(アマイチ)をしてはどうか,サイクルイベントを復活させたい</li> <li>住民の理解を得る活動</li> <li>協議会の進め方を再考しプラットフォーム化,各分野の意見をどう引出すか</li> <li>2次交通が課題</li> <li>Eバイクの活用方法</li> </ul>
喜界島協議会	<p>[R4より開催]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2年前に導入したEバイクの活用</li> <li>世界自然遺産奄美トレイルのルート化</li> <li>農繁期の注意喚起</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Eバイク活用方法(レンタサイクル事業者との棲み分けのため観光協会ではツアーのみ実施)</li> <li>ガイドツアープログラム造成(サトウキビ畑等の地域資源活用)</li> <li>地域体験を案内できるガイド役を育成</li> </ul>
徳之島協議会	<p>[R3]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サイクリングへの親和性</li> <li>世界自然遺産の地域資源をどう結び付けていくか</li> </ul> <p>[R4]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モニターツアー検証,輸送課題</li> <li>協議会参加者の減少,サイクリスト支援施設が無い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイクリストへの島民の理解が徳之島の強みであることを活かす</li> <li>トラリアスロンに参加するサイクリストの消費拡大が課題</li> <li>サイクルツーリズムにおいても各事業者がつながり、予算を確保しプロモーションへとつなげていきたい</li> </ul>
沖永良部島協議会	<p>[R3]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標識の整備やグレーチングの整備が必要なため,注意喚起</li> <li>飲食店が少ない</li> </ul> <p>[R4]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モニターツアー検証,輸送課題,自転車店が無い</li> <li>協議会参加者の減少,ガイド育成に力点,支援施設が無い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポタリングみたいなの 散走コンテンツの開発・実施,食育(農×自転車)</li> <li>スポーツ合宿・トレーニングとの連携,高校生が参加するイベントの企画</li> <li>フェリーやバスとの協力</li> <li>MTB・郡民大会の開催,島民の自転車文化・ルール・認知</li> <li>モニターツアー検証(複数回の実施),グラベルアシスト自転車の導入</li> <li>12H耐久や島一周,八巻線クリテリウム大会の誘致</li> </ul>
与論島協議会	<p>[R4より開催]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光資源とサイクリングとの融合</li> <li>台風通過後の路面整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイド付きツアーが無いので,ガイド養成が課題</li> <li>レンタサイクルの需要は高いが,案内できない</li> <li>インバウンド対応が急務(沖縄からの訪日客流入が急増)</li> <li>外周ルートだけではなく,散歩コースのようなルートも開拓したい</li> </ul>

## [2]情報発信 ① (サイクルツーリズムに関する情報収集, 県HPへの情報掲載, マップの作成と配布)

- ◆サイクルツーリズムに関する情報収集(レンタサイクル・サイクルショップ・アクティビティ事業者・交通機関)
- ◆県HPに情報掲載
- ◆紙媒体としてサイクリング情報を掲載したマップの作成と配布(A2判, 折り畳み, カラー, 表裏)

6種類	奄美大島北部	奄美大島中南部	喜界島	徳之島	沖永良部島	与論島
日本語	3,000部	3,000部	2,500部	2,500部	2,500部	2,500部
英語	500部	500部	250部	250部	250部	250部

イベント参加に合わせて, 3月上旬完成。

アクセス情報, サイクリング情報, モデルルート, 注意喚起, 立寄リスポット(観光)情報等。  
モデルルートの詳細地図は県HP掲載のWEBマップ(アプリ)と情報連携し, 紙媒体はポケットに入れる  
ハンディガイドマップの用途。

奄美群島内の観光関係団体, 空港, 港, マップ掲載店舗等へ配布した。



## [3]情報発信 ② (CYCLE MODE OSAKA 2024出展 3月2日[土]~3日[日] 会場:大阪万博記念公園)



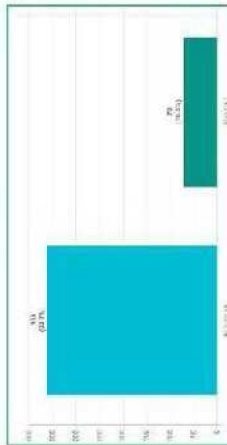
●国内最大級で開催される自転車愛好家向けのイベントに「奄美群島サイクルツーリズム」として航空会社peach社と連携して出展し, 奄美群島のサイクルツーリズムモデルコースのPRを行った。(奄美群島ブース推定立寄者数 1, 200名)

ノバルティ 1,000セット, サイクリングマップ各島6種類×700部, 各島パンフレット300部等 を配布した。

●来訪者へアンケート調査を行い, 認知度・動向を分析した(回答者数430名)。  
抽選によるインセンティブとして, 「peach関空=奄美往復航空券」相当額のピーチポイントや各島物産名産品, 参加賞等を用意。

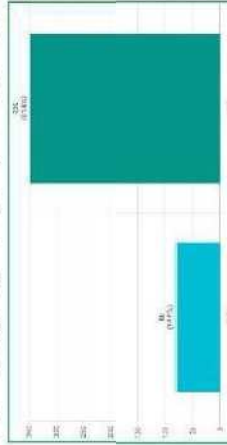
★参考:アンケート結果(一部抜粋)

Q4-[4]奄美群島または各島(奄美大島・喜界島・徳之島・沖永良部島・与論島)の地名を知っていますか。



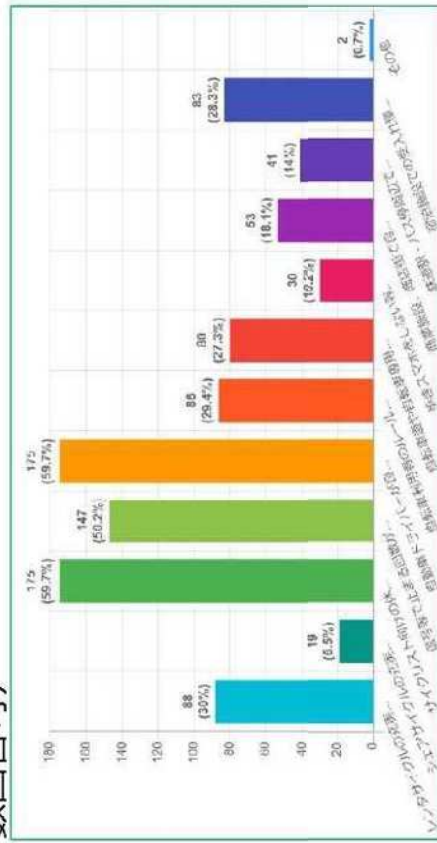
「奄美(群島や各島含む地域全体)」の認知度は高く、84%が知っているという結果であった。来場者について対面では、「祖父母や両親が奄美の出身と語る方も多く見られ、関西には奄美にゆかりや馴染みのある人が多いことを裏付けている。

Q5-[5]奄美群島の各島(奄美大島・喜界島・徳之島・沖永良部島・与論島)に行ったことはありませんか。



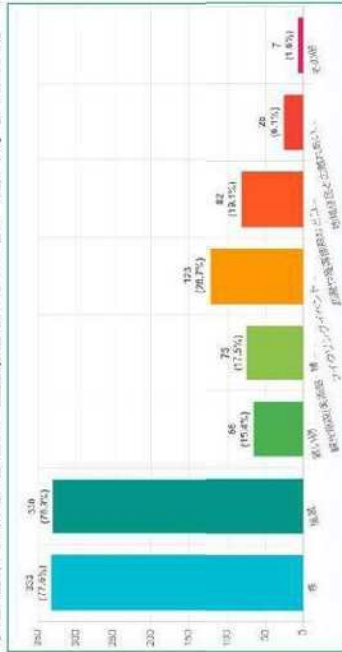
前問の認知度に対し、訪問歴のある人はわずか19%であり、非常に少ないことが判明した。以降の設定で、訪問意向を調査分析するが、訪問歴データの低さから、今後誘客の対象になり得る示唆に富んだ結果と捉えることができる。

Q13-[13]あなたが今までサイクリングをした経験の中でどのような環境が整っていることが満足度につながっていると感じますか。(複数回答可)



「サイクリスト向けの休憩施設が整っている」「自動車ドライバーが自転車へ配慮して運転している」がともに60%と高く、ソフト面とハード面の両方が必須であることがわかり、「信号等で止まる回数が少なく、快適に走れる自転車専用通行帯(自転車レーン)などの通行空間が整っている」も50%となっており、都市部在住者ならではの回答であった。「レンタサイクルの充実」「自転車利用者のルール・マナーが守られている」「自転車道や自転車専用通行帯(自転車レーン)などの通行空間上にトラック等の物流車両の路上駐車がない」「宿泊施設での受入れ環境が整っている」も30%前後と高い結果となっている。

Q11-[11]サイクリング(観光やツーリング目的での自転車利用)先を決めるときに重視していることは何ですか？(複数回答可)



サイクリング旅行の目的が、「食」と「風景」がともに75%超の高位であり、重要な要素であることがわかる。「観光」「交流」や「距離や獲得標高(アスリート志向)」よりも「サイクリングイベント」を選択している人も多く、絶景や他には無い景色や食を楽しむという志向が伺われる。

○令和5年度の取組成果

【モデルルート（錦江湾奥ルート）の承認】

第1回鹿児島県サイクルツーリズム推進協議会にて、賛成多数の承認をもって、可決（令和5年7月7日 通知）

【サイクルツーリズム特集HPの作成】

錦江湾奥ルートを鹿児島県観光サイト「かごしまの旅」に掲載



【セールス事業にて、ルートPR及び先進地視察】

- 福岡セールス（11月27～29日）
  - ・各メディア・旅行会社にPR
  - ・志賀島—海の中道サイクルツーリズム協議会へ視察
- 東京セールス（12月12～14日）
  - ・各メディア・旅行会社にPR
  - ・産経デジタル株式会社へ視察
  - ・ANA あきんど株式会社と意見交換

【招聘事業にて、サイクルルートの紹介】



※雨天のため、走行できず、車窓からのルート紹介。

○令和6年度の事業計画

**【情報発信】**

- ・ 錦江湾奥会議で実施する「セールス事業」にて、PR活動の実施。
- ・ 錦江湾奥会議で実施する「招聘事業」にて、サイクルルートの紹介。  
※令和5年度に実施できなかったコース走行
- ・ 各市（鹿児島市、霧島市、垂水市、始良市）イベント等での情報発信

**【協議会の運営】**

関係機関での情報共有や今後の取組方針の検討など、本事業の協議の場として、協議会を運営する。